

女性の健康とHPVワクチン



子宮頸がんは予防できる！！ その第一歩を知ろう

国内で年間1万人以上が発症し、約3500人の女性の死因となっている子宮頸がんワクチンが、9月29日の厚生労働省の薬事・食品衛生審議会の薬事分科会で承認されました。このワクチンにより、子宮頸がんは予防可能な病気の一つとなってきました。子宮頸がんは感染原因である性交渉の低年齢化などが影響し、20～30代の若い女性が増えており、リプロダクティブ・ヘルス&ライツの観点からも、重要課題となってきています。そこで、近畿支部では『女性の健康とHPVワクチン』というテーマで講演会を企画し、啓発の機会といたします。女性への啓発活動とあなた自身のこととして、皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。

開催日時 : 2010年3月6日(土)13時～16時

ミニ講演 女性と健康の動向

13:00-13:20 堀口雅子(性と健康を考える女性専門家の会会長)

講演1 女性性器がん(子宮がん、卵巣がん)

13:20-14:20 上坊敏子(社会保険相模野病院)

14:20-14:35 質疑応答 (その後 休憩 15分間)

講演2 HPVワクチン

14:50-15:40 上浦祥司(大阪府立成人病センター)

15:40-15:55 質疑応答

主催 : 性と健康を考える女性専門家の会近畿支部長 末原紀美代(兵庫医療大学)

場所 : 大衛アメジストビル 5階 多目的ホール(裏面参照)

受講料 : 会員 1000円 非会員 2000円 院生 500円 学部生 500円

講演会当日に受付で徴収いたします

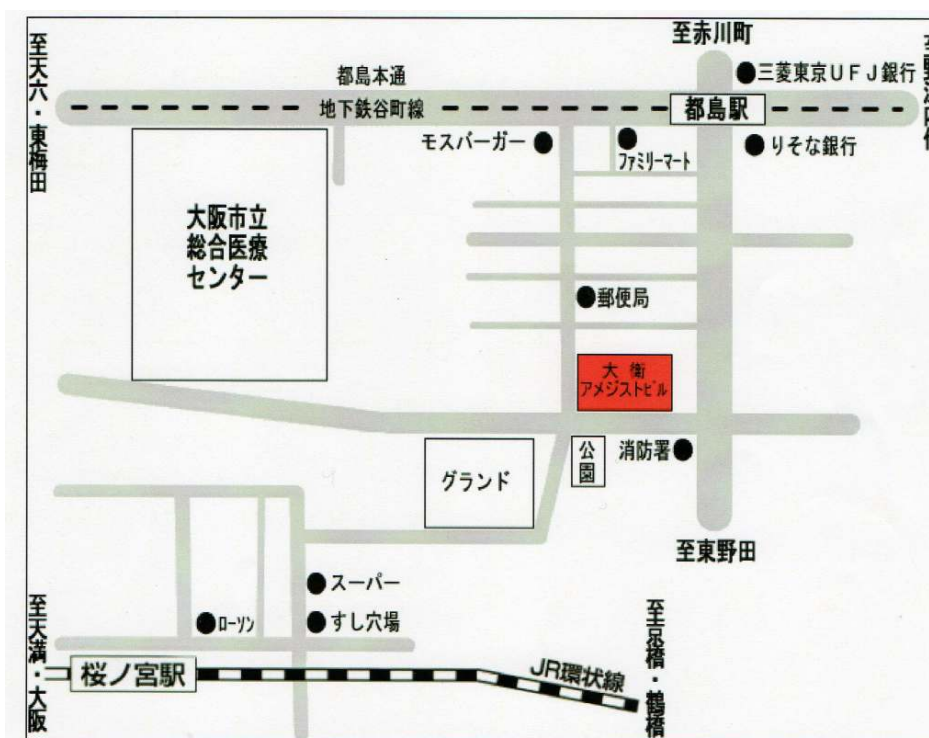
協賛 : アメジスト大衛株式会社、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社、
大塚製薬株式会社、メディカ出版

後援 : (社)大阪府看護協会、(社)大阪府医師会、日本母性看護学会

ひとりひとりの女性が満足できる女性医療とはなにか……医療・保健システムに女性の視点を生かし、男女ともに生き生きと幸福に暮らせる社会をつくりたい — 「性と健康を考える女性専門家の会」は、同じ願いをもつ医療者・学者・教師・ジャーナリストなどにより、1997年に設立されました。

会場案内 大衛アメジストビル 5階 多目的ホール

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-2-16 電話:06-6924-0495(大代表)
 大阪市営地下鉄谷町線 都島駅下車 徒歩5分 JR環状線 桜ノ宮駅下車 徒歩7分



お申し込み

E-MAILもしくはFAXにて下記の近畿支部までお申し込みください。
 定員になり次第締め切らせていただきます。(定員120名)
 定員内受付けの場合は連絡いたしませんのでご了承下さい。
 (送信先) E-MAIL: midwifeminako@yahoo.co.jp

近畿支部連絡先

電話 072-950-2808(大阪府立大学 看護学部)
 近畿支部事務局長 井端美奈子

参加申込書 (FAX番号: 072-950-2131) 井端美奈子あて

氏名		職種		会員	非会員
氏名		職種		会員	非会員
氏名		職種		会員	非会員
所属					
住所					
電話番号		E-MAIL			